

SIIA 人材育成教育研修部会 & ビジネス・マッチング部会

静岡情報産業協会 会員交流セミナー

～地域で共に考える「VIRTUAL SHIZUOKA 構想」とビジネスの可能性～

1. 概要

他の地域に先駆けて静岡県が展開する「VIRTUAL SHIZUOKA 構想」

静岡県では県内の地図情報を 3D 点群データに変換するなど、多様なデータを整備、オープンデータとして公開し、アクセスしやすい環境を整備しています。

一方、VR やメタバースなどの関連技術では、5G 通信インフラの整備や制御用 GPU の進化、VR ヘッドセットの向上など、環境が整備されつつあり、これにより各業界でのビジネス活用が期待されています。

本日は、静岡県が展開する「VIRTUAL SHIZUOKA」構想について、その中心人物である「静岡県デジタル戦略局参事 杉本氏」より、講演をいただき、その上でビジネスの可能性を参加者の皆様と一緒に議論していきます。

2. 本日のプログラム

第1部 会員交流セミナー 15:00～16:00

テーマ：「静岡県が進める“VIRTUAL SHIZUOKA 構想”とは」

講師：杉本直也様（静岡県デジタル戦略局 参事）

- ・静岡県デジタル戦略局の取組について
- ・静岡県デジタル戦略局が目指す世界
- ・地域への波及効果
- ・地元の情報産業企業に期待するもの
- ・メタバース静岡 開設の意図
- ・VR の防災活用 等

第2部 グループワーク「共に考える、VIRTUAL SHIZUOKA 関連ビジネス」 16:15～17:30

SIIA 企業の若手社員を中心とした議論交流会

○グループ討論（16:15～17:30）

- ・講演を聞いた上で、小グループに分かれ、関連ビジネスの展開の可能性について討論します。
- ・グループ討論の成果を各グループから発表していただき、講師および参加の皆様と議論を深めます。

（タイムスケジュール）

- ① アイスブレイク・趣旨説明・自己紹介 15分
- ② グループワーク 30分（チーム数次第で40分）：
「3次元点群データを使って実現できること/したいことは何か」
- ③ 発表 30分（チーム数次第で20分）

第3部 交流懇親会 17:30-18:45

SIIA 会員交流セミナー

地域で共に考える「VIRTUAL SHIZUOKA 構想」とビジネスの可能性

～ 担当部会責任者による総合的所見 ～

「会員交流会」は、人材育成・教育研修部会・ビジネス・マッチング部会の協力により開催され、目的である「部会を超えた人材交流」や「中堅・若手会員の参画」が一定の形になったと評価された。セミナーでは、静岡地域を活かした取り組みに焦点が当てられ、協会の活動にマッチしていると感じられた。グループワークも若手の多様なアイデアと提案につながり、次年度以降も部会を超えた取り組みを進めていく意向が示された。

① 目的に対する評価

会のテーマは「地域で共に考える」であり、官と民で世代と立場を越えて共通の課題を共有し議論することが意義深いと感じられた。ビジネス・マッチング部会としては、今回のイベントは成功ではあるものの、目的達成に向けての取り組みがこれから本格的に始まる段階であるとの認識がある。

② 講義やグループワークの感想

講義内容やグループワークに関しては、非常に素晴らしいものであったと評価された。参加者がワクワクしながら積極的に議論し、若者らしい自由で斬新なアイデアが生まれたことが勉強になった。今後は具体的なビジネス活用案に向けても検討を進める方針が出された。

③ 次年度に向けた方策

人材育成部会とビジネス・マッチング部会の連携が有効であることが確認され、若手交流に焦点を当てたイベントを継続的に開催していく方針が示された。具体的な事業化に向けては、協会として継続的なワーキンググループ(WG)の活動や情報収集・共有を進め、関連事業の合同会社設立などの妄想も含めた展望が述べられている。また、他のテーマにも拡大し、学びを事業化へのアイデアに結びつける取り組みの場を増やしていく方針が示されている。

最後に、今回の効果的な点を継続して取り入れつつ、異業種間交流や新たな参加者の招待などを通じてイベントの幅を広げていくことが今後の方針とされた。達成された効果や意義が継続的な評価を通じて確認され、次年度以降も期待される方針が示されている。

担当部会及び担当責任者:

(第 1 部) 人材育成教育研修部会 部会長:花澤真平 副部会長:高橋義輝

(第 2・第 3 部) ビジネス・マッチング部会 部会長:山口俊一 副部会長:野田翔太、増田裕太

2024/02/20